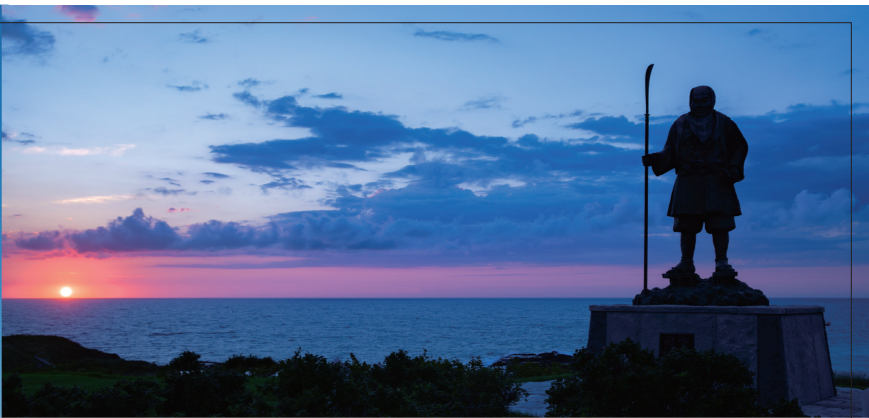


海と風の恵みをうけるまち ここは『ことぶきの都』



CONTENTS

- 家族旅…………… P3
- 自転車旅…………… P5
- 女子旅…………… P7
- 歴史探訪…………… P9
- 例大祭・各種イベント…………… P10
- 魚介・鮮魚店…………… P11
- 特産品・水産加工会社…………… P13
- 菓子・ベーカリー…………… P15
- 温泉施設…………… P16
- 飲食店ガイド…………… P17
- 寿都町市街地MAP…………… P19
- 寿都町広域MAP…………… P21
- 宿泊施設…………… P22

北海道南西部に位置する町、寿都(すっつ)。
かつてニシン漁で栄華を極め、
現在も寿都湾の豊かな資源の恩恵を受ける港町。
350年以上の歴史と伝統、
そして美しく自然豊かな景観と新鮮な食の宝庫。
寿都で、あなただけの旅を楽しみませんか。

check!! 寿都を 360°ぐるり体験!!

スマホやタブレットで!!

Wi-Fi 推奨 YouTube ユーチューブ アプリが必要



寿都町までのアクセス

お車ご利用の場合

- 札幌から約150km……………約3時間
- 新千歳空港から約160km……………約3時間
- 小樽から約100km……………約2時間
- 函館から約140km……………約2時間50分
- 室蘭から約120km……………約2時間30分
- ニセコから約60km……………約1時間
- 余市ICから約80km……………約1時間30分

歴史

350年の伝統が紡ぐ町

1600年代当初より和人が集落を形成し、海産物と日用品との交易が行われていた寿都は、1604年の記録に松前藩の「商場」として「オタスツ」「スツツ」「イソヤ」と地名が記されており、北海道内においても古い歴史を持つ港町。先人たちが築きあげてきた町は2018年に開基350年を迎えた。

風力発電

だし風が生み出す自然エネルギー

「だし風」と呼ばれる春から秋にかけて吹く局地的な強風を有効活用し、全国の自治体として初めて風力発電を導入。強風はクリーンエネルギーに姿を変え、町づくりへ還元。

海の恵み

豊かな寿都湾が育む魅力

町の繁栄を支えてきた寿都湾。ここは豊富な水産資源が育まれる「母なる海」。春は寿かき・小女子・サクラマス、夏はウニ、秋はホッケ・鮭、冬はタラ・アンコウと、四季折々の食を堪能できる宝庫。



寿都町マスコットキャラクター『風太(ふうた)』

1992年誕生。本町出身の漫画家『本庄敬さん(寿都町ふるさと大使)』がデザイン。風を体いっぱい受け、髪をなびかせたわんぱく坊主の空飛ぶ風の妖精。